

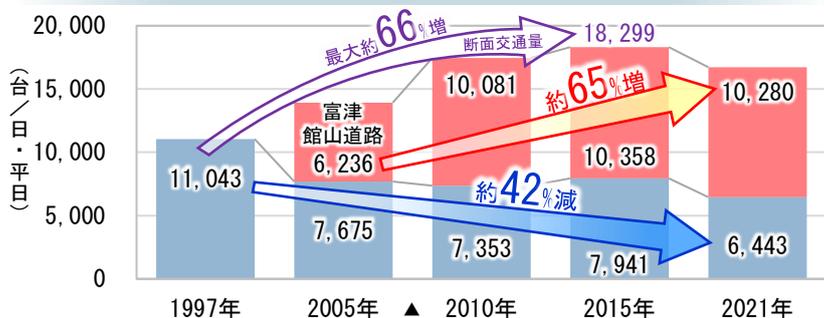
■ 富津館山道路と一般道との機能分担

- 富津館山道路の開通により、並行する国道127号の交通量は約42%減少し、本線交通量は約65%増加、断面交通量は最大約66%増加
- 国道127号を利用する大型車は、開通前と比べて約34%まで減少
- 国道127号の利用時と比べ、約21分の所要時間短縮や時間信頼性の向上に寄与

交通量の観測断面



観測断面の交通量推移 (年平均交通量・平日)

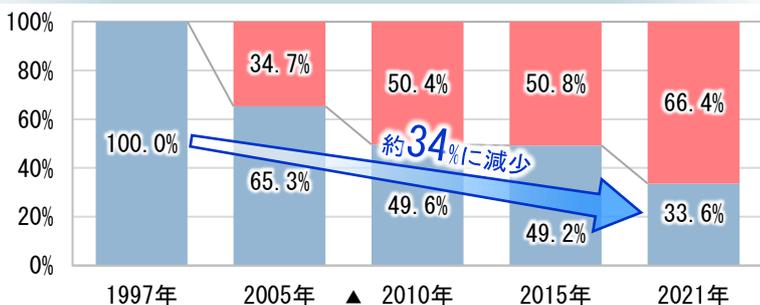


富津館山道路開通前▲ 2007年 館山道全線開通
 東京湾アクアライン全線開通 ▲ 2004年 鋸南富山IC～富浦IC開通

■ 国道127号(鋸南町保田) ■ 富津館山道路(富津金谷IC～鋸南保田IC)

※ 2021年：新型コロナウイルス感染症対策期間(緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置)が含まれる
 【資料】NEXCO東日本交通統計、道路交通センサス(年平均交通量・平日)

観測断面における大型車の利用率の変化

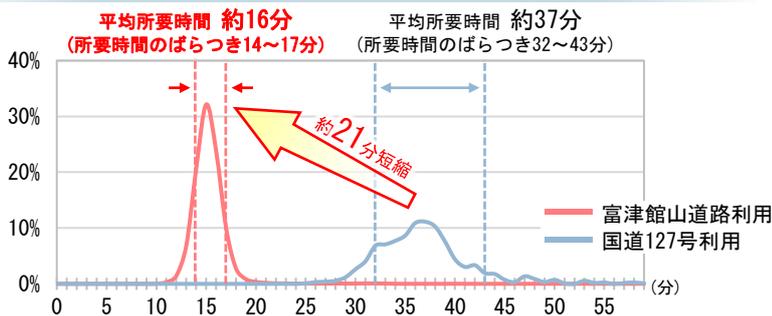


富津館山道路開通前▲ 2007年 館山道全線開通
 東京湾アクアライン全線開通 ▲ 2004年 鋸南富山IC～富浦IC開通

■ 国道127号(鋸南町保田) ■ 富津館山道路(富津金谷IC～鋸南保田IC)

※ 2021年：新型コロナウイルス感染症対策期間(緊急事態宣言・蔓延防止等重点措置)が含まれる
 【資料】NEXCO東日本交通統計、道路交通センサス(年平均交通量・平日)

所要時間と時間信頼性※1の変化(富津竹岡IC～富浦IC)



【資料】ETC2.0プローブデータ※2(2022年10月1日～31日・全日)

※1 時間信頼性(所要時間のばらつき)は所要時間の上位10%値と下位10%値の時間差により評価(事故等が発生し、移動に極端に時間がかかってしまった場合などを除外する考え方)

※2 富津館山道路(富津竹岡IC～富浦IC入口交差点)、国道127号(竹岡I.C交差点～富浦IC入口交差点)を利用した車両の所要時間をETC2.0プローブデータを用いて集計

以前は国道127号が混んでいたのが良くなりました。また、幅の狭いトンネル内での大型車とのすれ違いが少なくなりました。



地元住民の声
 休憩施設・WEBアンケート結果
 (2023年10月～11月)